

生体内シグナル概論

【前期】火 3-4

笠原 二郎

ここで紹介された資料は蔵本 2 階授業サポートナビコーナーにありますので、どうぞご利用ください。
(同じ本が 3 冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう。

□ **分子細胞生物学 第 9 版** Lodish 他著、榎森康文 他訳、東京化学同人 2023

→ 教科書指定していますが、本書以外の内容も多く含みますので、配布される PDF 資料等も熟読してください。

【463||Bu】

□ **標準生理学 第 10 版 / 鯉淵典之 他編集、医学書院 2025**

→ 生体の生理機能と構造基盤・分子機構の詳細を学ぶ上で、大変参考になる良書です。

【491.3||Hy】

□ **Neuroscience 7th ed / Purves、Augustine 他編 Oxford University Press 2024**

→ 神経科学の基礎知識から詳細な脳神経機能・構造基盤を学習する上で、わかりやすく詳細な記述がなされています。

【491.37||Ne】

□ **New 薬理学 改訂第 8 版 / 田中千賀子、加藤隆一、成宮周 編集 南江堂 2025**

→ 生体内情報分子と受容体および細胞内シグナルの分子機構や薬理に関して、詳細な記載がなされています。

【491.5||Ne】

□ **免疫ペディア / 熊野郷淳 著、羊土社 2017**

→ 免疫に関するキーワードを網羅した、詳細な事典です。

【491.8||Me】

★ 蔵本 2 階生命科学閲覧室にもあります

□ **サイトカイン・増殖因子キーワード事典 / 宮園浩平 他 編、羊土社 2015**

→ 複雑なサイトカインネットワークについて、わかりやすくまとめた事典です。

【491.8||Sa】

★ 蔵本 2 階生命科学閲覧室にもあります